

地域密着型金融の取組状況
(令和4年4月～令和5年3月)

1. 基本的な考え方（経営理念）

当組合は昭和40年6月の創業以来、医業域信用組合として、組合員である開業医・勤務医の先生方に対し、相互扶助の精神を基本に、医業経営のアシスタントとなり、ひいては地域医療の発展に寄与することを経営理念としております。

2. 中期経営計画

(1) 計画期間

平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）

(2) 基本となる考え

『 医療界のベストバンクを目指す 』

強固な財務基盤の確立や顧客基盤の強化・拡大を背景として、先生方に的確かつ迅速な金融サービスを提供してお客さまの満足度向上を図ることにより、医療界におけるベストバンクを目指します。

(3) 計画のコンセプト

- ① お客さま第一主義の徹底
- ② プロ意識の追求
- ③ イノベーションの創造

3. 令和4年度に実施した取組について

- (1) 信用組合の経営基盤を強化するために、新規組合員の獲得および既存組合員の利便性向上を目指し、利用分量配当制度を実施しました。
- (2) 令和5年1月にSBI生命保険の団体信用生命保険WEB申込サービスを開始し、加入回答に要する時間の短縮を図りました。

4. 組合融資の現状

(1) 融資残高の推移 (単位：百万円、先)

	3年3月末	4年3月末	5年3月末
残高	6,548	6,369	6,875
年間増加額	241	△179	506
利用者数	261	257	268

(2) 令和4年度組合員貸出利用状況 (単位：件、百万円)

資金使途	件数		金額	
		前年比		前年比
年末・中元・納税	24	△4	114	△32
教育資金	7	1	25	9
診療所等設備	65	9	1,240	593
運転資金	8	4	98	59
他行肩代わり	3	1	125	97
合計	107	11	1,603	726

以上